

2020年8月31日

プレスリリース

DKSH ジャパン、CSL と国内総代理店契約を締結

DKSH ジャパン株式会社(本社:東京都港区、取締役社長:石原滋)は、食品・栄養補助食品・医薬品・農業家畜分野におけるプロバイオティックのリーディングカンパニーである CSL (Centro Sperimentale del Latte) と、CSL の幅広いラインナップのプロバイオティック製品の国内における販売について、総代理店契約を締結しました。

アジアにおけるビジネスの成長を目指す企業を対象としたマーケットエクспанションサービスの提供で世界をリードする DKSH の生産資材事業部門は、CSL の国内における総代理店に選定されました。本契約の締結に伴い、DKSH は CSL が展開する栄養補助食品メーカー向けの幅広いプロバイオティック製品の販売と流通を担います。

今回、DKSH の堅牢な物流網、バリューチェーン全体に及ぶマーケットエクспанションサービスの豊富な経験が評価され、契約を締結する運びとなりました。DKSH は、日本において 150 年以上前から継続して事業を行っており、地域ごとにワンストップで顧客にサービスを提供するオムニチャネルを有しています。

CSL のマルコ・カスパーニ (Marco Caspani) ゼネラル・マネージャーは、「今回、日本における豊富な経験を有し、高く評価されている企業である DKSH をパートナーにすることができ、とても嬉しく思っています。ビフィズス菌などの高品質なプロバイオティック製品を栄養補助食品にお使いいただけるようになることが楽しみです。DKSH の販売網、顧客データベース、業界におけるノウハウを以て、当社の日本でのビジネスは成功するでしょう」とコメントしています。

また、DKSH ジャパン株式会社の石原滋社長は、次のように述べています。「今回 CSL と国内における総代理店契約を締結することができ、大変光栄です。CSL の革新的なプロバイオティック製品は、当社と長くお取引されているお客様にとっても大変有益で、また、当社の栄養・サプリメント関連のポートフォリオにも合致するものです。ビジネスの成功と長期的なパートナーシップを楽しみにしています。」

CSL について

CSL (Centro Sperimentale del Latte) はイタリアの企業グループ Sacco System に属しており、食品、機能性食品、医薬品原料において卓越したバイオテクノロジーを有しています。興業の祖 Leo Vesely 博士の教えに沿い、CSL は高濃度で、最大の安定化を特徴とするプロバイオティックの研究・開発・製造・販売を行っています。Sacco との統合以降は、6,000 以上もの微生物菌株を製造できるようになりました。これらの微生物菌株は、それまで Sacco 内でそれぞれ保管されており、胃腸・婦人科・口腔・呼吸器・尿路・アレルギー・免疫機能・ダイエットやスポーツなど、様々な用途にも使用されていたものです。

DKSH ジャパンについて

DKSH ジャパン株式会社は、世界 36 のマーケットに 850 拠点を有するスイスのグローバル企業「DKSH グループ」の一員です。1865 年(慶応元年)に横浜で創業した「シibel・ブレンワルド商会」を源流として、日本の産業と文化の発展に貢献してきました。2009 年に社名を日本シibelヘグナーから DKSH ジャパンに改称、2015 年に創業 150 周年を迎えました。

DKSH グループは、アジア諸国に強固なネットワークとブランド力を持ち、ビジネスパートナーに新規および既存市場でビジネスの拡大を支援する「マーケットエクспанションサービス」のリーディングカンパニーであり、DKSH ジャパンはその中核を担っています。

現在、DKSH ジャパンは「生産資材事業部門」、「消費財事業部門」、「テクノロジー事業部門」の 3 つの事業部門を展開しています。生産資材事業部門は、「食品・飲料」「医薬品」「化学品」「パーソナルケア」の 4 分野の原材料とファインケミカルを取り扱っております。

本件についてのお問い合わせ：

DKSH ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーション
牧 あすか
Phone 03-5730-7342
asuka.maki@dksh.com

CSL
Patrizia Origoni
Marketing Manager
Phone +39 331 8866611
p.origoni@saccosrl.it